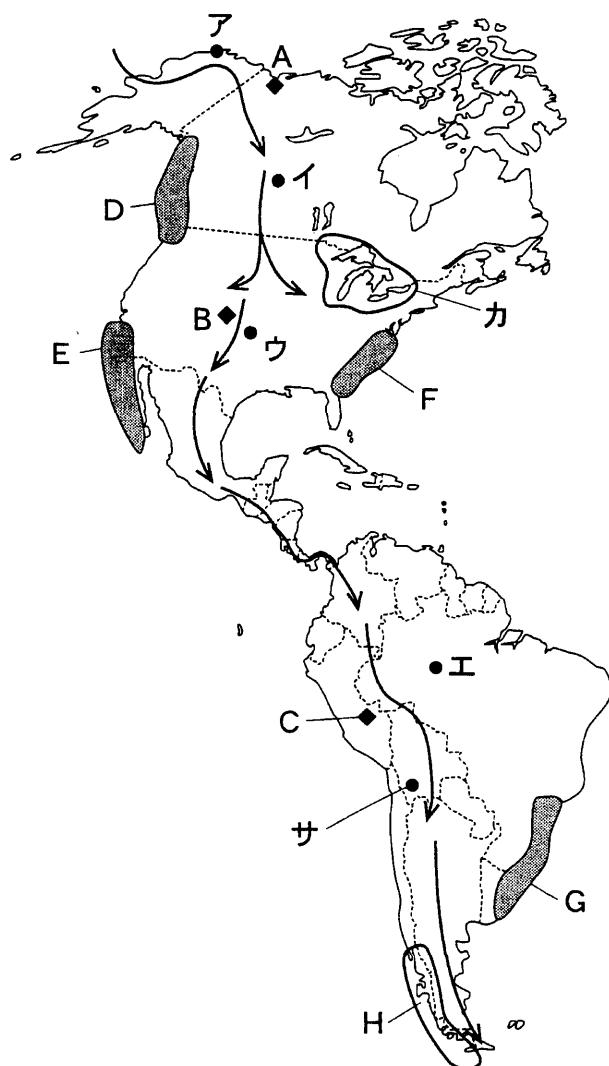


# 地 理 A

(解答番号 1 ~ 35)

**第1問** 次の図1中に矢印で示したルートは、かつてユーラシア大陸から渡来し、アメリカ大陸を南下した先住民の移動経路の一つを表している。この地域の自然と人々の生活に関して、下の問い合わせ(問1~7)に答えよ。(配点 20)



移動経路は、*National Geographic* により作成。

図 1

問 1 次の文章 J～L は、図 1 中の A～C 地点付近のいずれかを居住地としてきた、代表的な先住民について説明している。J～L と A～C との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。1

- J 広範囲に居住し、狩猟など独自の文化を発達させたが、後の移住者に土地を追われ、人口が激減した。現在は居留区(保護区)が設けられている。
- K 山岳地帯を中心に高度な文明を発達させたが、後の移住者による支配を受けた。先住民の生活の改善をめざして、農地改革が行われてきた。
- L 厳しい自然環境に対応し、短い夏季を中心に狩猟・漁労を行ってきた。近年では、外来文化に接触し、生活様式を変化させている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	A	A	B	B	C	C
K	B	C	A	C	A	B
L	C	B	C	A	B	A

問 2 図 1 中の矢印のルートに沿って南下するにしたがって、自然環境は変化する。次の①～④の文は、図 1 中のア～エ地点のいずれかにおける植生について説明したものである。ウ地点の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。2

- ① セルバとよばれる広大な熱帯雨林が分布している。
- ② 植生は地衣類などに限られ、高木はみられない。
- ③ かつては草原であったが、現在は穀倉地帯になっている。
- ④ 広い範囲にわたり、タイガが分布している。

## 地理A

問 3 図1中の**A**地域について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① この地域で産出される鉄鉱石は、湖を結ぶ河川や運河を利用した水運によって、湖岸の工業地帯へ運ばれてきた。
- ② この地域では、工場・家庭からの排水、および農場からの農薬などの流入による湖の水質汚染が起きている。
- ③ この地域は、気候が冷涼であり、市場に近いという条件をいかして酪農が盛んに行わってきた。
- ④ この地域の湖岸に立地する都市は、太平洋まで内陸水路によって結ばれている。

問 4 図1中の**H**地域には、氷河作用を受けた特徴のある海岸地形がみられる。このような海岸地形は、図1中の**D～G**のいずれかの地域にもみられる。このような地形がみられる地域として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① D
- ② E
- ③ F
- ④ G

問 5 アメリカ大陸やカリブ海の島々には、先住民以外にも様々な人々が移り住んでいる。次の表1は、コーカソイド、ネグロイド、モンゴロイドの特徴をもつ住民の割合が高い国を、それぞれ2か国ずつ示したものであり、P～Rは、アルゼンチン、ジャマイカ、ボリビアのいずれかである。P～Rと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

5

表 1

コーカソイド(ヨーロッパ系人種)の特徴をもつ住民の割合が高い国	P ウルグアイ
ネグロイド(アフリカ系人種)の特徴をもつ住民の割合が高い国	Q ハイチ
モンゴロイド(アジア系人種)の特徴をもつ住民の割合が高い国	R ペルー

	P	Q	R
①	アルゼンチン	ジャマイカ	ボリビア
②	アルゼンチン	ボリビア	ジャマイカ
③	ジャマイカ	アルゼンチン	ボリビア
④	ジャマイカ	ボリビア	アルゼンチン
⑤	ボリビア	アルゼンチン	ジャマイカ
⑥	ボリビア	ジャマイカ	アルゼンチン

## 地理A

問 6 次の写真1は、図1中のサ地点にある湖で働く人を写したものである。この地点はアンデス山脈中にあり、標高が高く冷涼であるうえ乾燥が激しい。写真1を説明した文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

6



写真 1

- ① 砂漠化対策として水資源を確保するために、湖底を掘り下げている。
- ② 家屋の建築材料として、冬に湖面に張った氷を切り出している。
- ③ 干上がった塩湖から、塩の塊を切り出し採取している。
- ④ 家畜のリヤマに与える、飼料に混ぜる石灰石を採取している。

問 7 次の表2は、アメリカ合衆国、アルゼンチン、ブラジル、ペルーの4か国における農作物の生産量を示しており、X～Zは米、トウモロコシ、バレイショ(ジャガイモ)のいずれかである。X～Zと作物名との正しい組合せを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

7

表 2

(単位：万トン)

	X	Y	Z
アメリカ合衆国	966	24,149	2,017
アルゼンチン	86	1,535	205
ブラジル	1,021	4,141	279
ペルー	202	142	280

統計年次は2001年。

『世界国勢図会』により作成。

	X	Y	Z
①	米	トウモロコシ	バレイショ
②	米	バレイショ	トウモロコシ
③	トウモロコシ	米	バレイショ
④	トウモロコシ	バレイショ	米
⑤	バレイショ	米	トウモロコシ
⑥	バレイショ	トウモロコシ	米

## 地理A

**第2問** 世界各地の民族や生活・文化に関する次の問い合わせ(問1～7)に答えよ。

(配点 20)

問 1 次の写真1は、ある国の祭り、料理、舞踊を示している。写真1から判断される国として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8



街の中で牛を闘牛場まで追う祭り

魚介類を豊富に使用した米料理



ギター演奏と歌に合わせた踊り

写真 1

- ① スウェーデン ② スペイン ③ ハンガリー ④ ポーランド

問 2 世界の主な言語とそれが用いられている地域について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 英語は、かつてイギリスの植民地であった国々で広く用いられているが、カナダでは、英語とともにフランス語も公用語とされている。
- ② 南アメリカの多くの国々では、スペイン語が公用語となっているが、ブラジルはポルトガル語を公用語としている。
- ③ アラブ系を主要民族とし、アラビア語が用いられている国は、西アジアのみにみられる。
- ④ ロシア語を用いる人々は、ロシアのみならずウクライナなど、CIS(独立国家共同体)を構成する国々にも多くみられる。

問 3 次の文章ア～ウは、古くから世界各地に居住してきたインド人、中国人、ユダヤ人のいずれかについて説明したものである。これらの正しい組合せを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

- ア アジアを中心に世界各地に居住している。表意文字が記された看板など、特徴的な景観を形成している集住地区もみられる。
- イ 主として19世紀からイギリス領植民地に移住した。移住先としてアフリカ東岸や南部、南アメリカ北東部などが挙げられる。
- ウ 長い間、国家をもたず欧米各地に居住してきた。20世紀半ばにアラブ人が多く居住していた地域に、この人々を中心とする国家がつくられた。

	①	②	③	④	⑤	⑥
インド人	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
中国人	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ユダヤ人	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

## 地理A

問 4 次の文章力～クは、下の図1中のA～Cのいずれかの地域における民族・宗教と国家とのかかわりから生じた問題について述べたものである。力～クとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

11

力 カトリックが、後から入植したプロテスタントと対立した。その後、この地域の大部分は隣国から独立したが、北部では対立が続いてきた。

キ イスラム教を国教とする国と、ヒンドゥー教徒の多い国とが、この地域の帰属をめぐって争い、いまだに両国の対立要因となっている。

ク 言語、宗教の異なる民族が連邦国家を構成してきたが、社会主義体制の崩壊後、民族間の対立に起因する内戦が起こった。

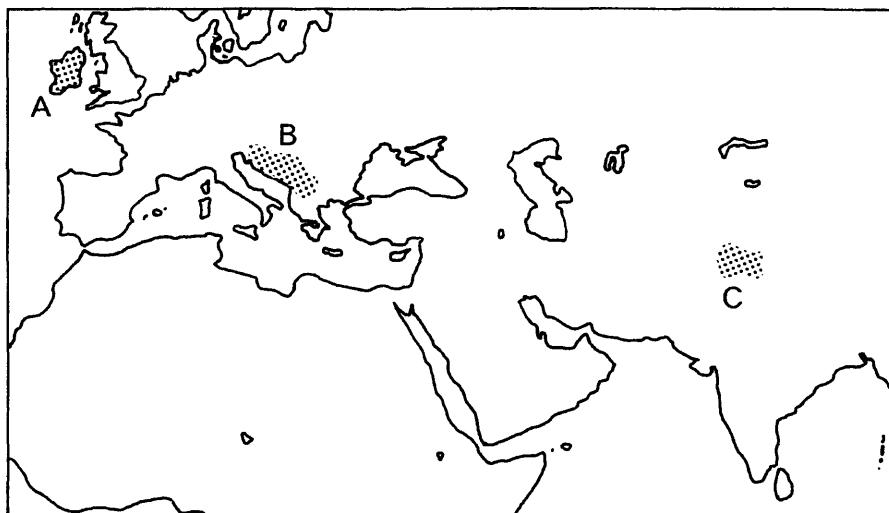


図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
力	A	A	B	B	C	C
キ	B	C	A	C	A	B
ク	C	B	C	A	B	A

問 5 次の写真2は、ある宗教の建築物を撮影したものである。建築物内では、正午など毎日5回、この宗教の中心的聖地の方角に向かって礼拝が行われている。日本が正午のとき、この聖地における現地時刻として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。ただし、サマータイムは考慮しないものとする。

12

写真

日本国内のモスク(神戸市)

写真 2

- ① 午前6時 ② 午前9時 ③ 午後3時 ④ 午後6時

## 地理A

問 6 次の図2中の①～④は、カナダ西部、タイ北部、中国北部、マリ(西アフリカ)のいずれかにおいてみられる伝統的な家屋のスケッチである。中国北部においてみられる家屋のスケッチとして最も適当なものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

13



①



②



③



④

川島宙次『世界の民家・住まいの創造』などによる。一部改変。

図 2

問 7 次の表1は、全労働力人口に占める女性の割合\*と出生率を示したものであり、①～④はエジプト、スウェーデン、日本、フィリピンのいずれかである。日本に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 14

\*就業者と失業者の合計である労働力人口のうち、女性の占める割合。

表 1

	女性の割合(%)	出生率(‰)
①	47.7	10.2
②	40.7	9.5
③	37.8	28.6
④	21.0	27.5

統計年次は、女性労働力の割合についてはエジプトが1999年、出生率についてはエジプトが1998年、フィリピンが1995～2000年の平均、他は2000年。

『世界国勢図会』により作成。

## 地理A

### 第3問 人々の交流や物の移動に関する次の問い合わせ(問1~7)に答えよ。(配点 20)

問 1 国境は人々の移動や交流に大きく影響する。次の写真1は、検問がなく自由な往来が可能な国境を撮影したものである。このような国境に該当するものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 15

写真

写真 1

- ① アメリカ合衆国とメキシコの国境
- ② アルゼンチンとブラジルの国境
- ③ インドとパキスタンの国境
- ④ ドイツとフランスの国境

問 2 いちばん 市場では、商品の売買をはじめとした人々の交流が活発にみられる。次の写真2中のア～ウは、パキスタン、ペルー、ミャンマーのいずれかの国における市場の様子を撮影したものである。ア～ウと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

16

写真

ア

写真

イ

写真

ウ

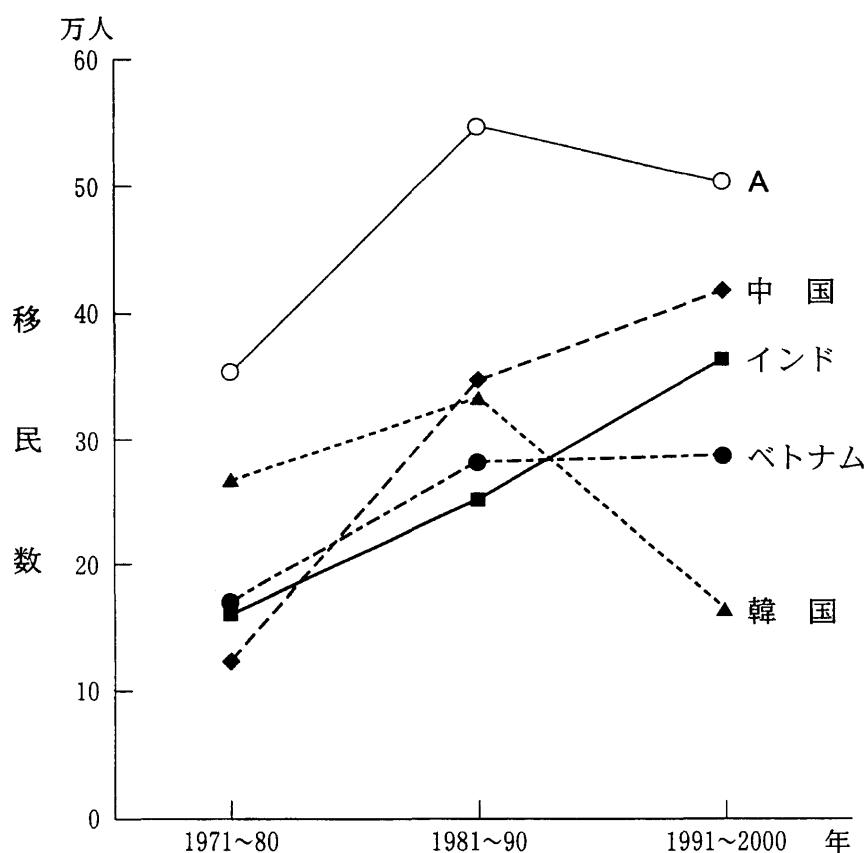
写真 2

	ア	イ	ウ
①	パキスタン	ペルー	ミャンマー
②	パキスタン	ミャンマー	ペルー
③	ペルー	パキスタン	ミャンマー
④	ペルー	ミャンマー	パキスタン
⑤	ミャンマー	パキスタン	ペルー
⑥	ミャンマー	ペルー	パキスタン

## 地理A

問3 次の図1は、1971年～2000年の期間にアジア諸国の中で、アメリカ合衆国への移民が多い上位5か国における、10年間ごとの移民数の推移を示したものである。図1中のAに該当する国を、下の①～④のうちから一つ選べ。

17



中国には台湾を含み、ホンコン、マカオは含まない。

アメリカ合衆国司法省の資料により作成。

図 1

- ① インドネシア ② タイ ③ 日本 ④ フィリピン

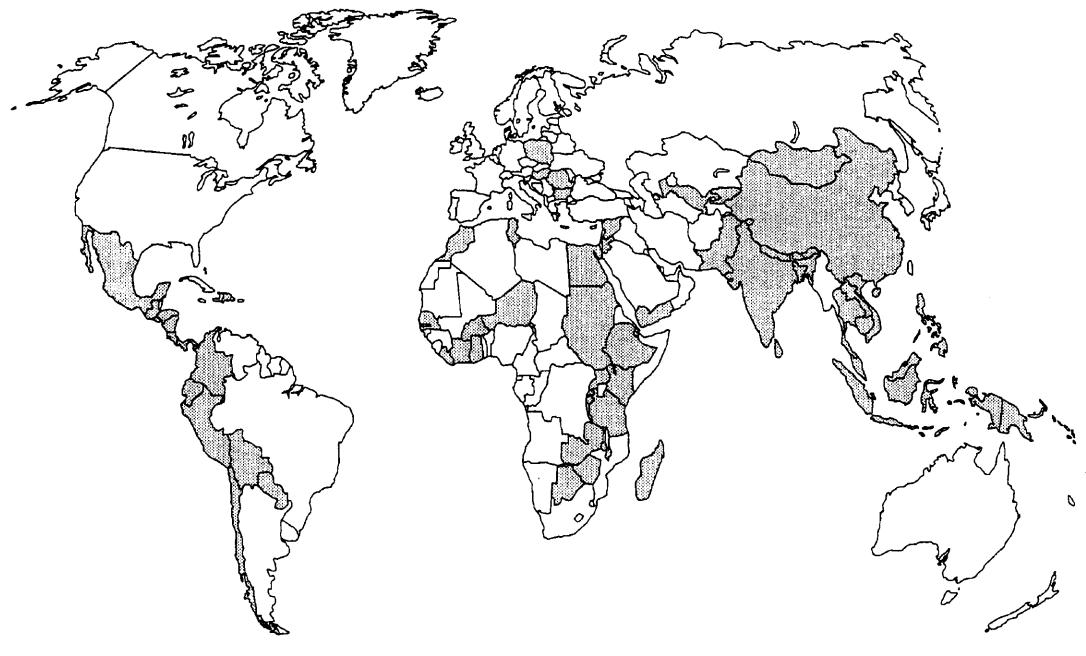
問 4 次の文章①～④は、サウジアラビア、シンガポール、ドイツ、日本のいずれかの国における外国人労働者について述べたものである。サウジアラビアに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 1960 年代以降の経済成長期に外国人労働者が増加した。しかし、その後の不況や失業率の上昇を背景に、<sup>はいせき</sup>排斥運動などが発生している。
- ② 1970 年代の建設ブーム時に、多数の外国人労働者を受け入れた。現在では労働力の約半数が外国人によって占められている。
- ③ 1970 年代の中継貿易の発展と工業化を契機として、外国人労働者を受け入れた。ただし、その受け入れには政府による制約が設けられている。
- ④ 1990 年ごろから外国人労働者が急増した。この国からかつて送り出された移民の子孫が就労するケースもある。

## 地理A

問 5 次の図2は、日本の青年海外協力隊員が派遣された国を示している。図2から読み取れることを述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19



■ 派遣された国(2002年3月末までの実績)

国際協力事業団の資料により作成。

図 2

- ① ASEAN(東南アジア諸国連合)の加盟国への派遣は行われていない。
- ② CIS(独立国家共同体)の加盟国への派遣は行われていない。
- ③ G 8 (主要8か国首脳会議)の参加国への派遣は行われていない。
- ④ NAFTA(北アメリカ自由貿易協定)の加盟国への派遣は行われていない。

問 6 日本の貿易について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 1950年代から1960年代の輸出においては、繊維などの軽工業製品の割合が、現在に比べると高かった。
- ② 自動車の対米輸出が貿易摩擦を起こしたことに関係して、1980年代以降、アメリカ合衆国に日本の自動車製造業企業が組立工場を建設した。
- ③ 1990年代以降は、アジアの工業化などによって、事務用機器や家庭用電気器具などの製品の輸入が増加している。
- ④ 1990年代後半に、輸出額と輸入額の第1位の国は、それ以前のアメリカ合衆国から中国に入れ替わった。

問 7 次の表1中の力～クは、小麦、米、大豆について、世界の総輸出量に占めるアメリカ合衆国の割合、日本の自給率、日本の総輸入量に占めるアメリカ合衆国の割合のいずれかを示したものである。これらの指標と力～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

表 1 (単位：%)

	力	キ	ク
小麦	52	9	25
米	47	95	10
大豆	78	4	57

統計年次は1999年。『日本国勢図会』などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
世界の総輸出量に占めるアメリカ合衆国の割合	力	力	キ	キ	ク	ク
日本の自給率	キ	ク	力	ク	力	キ
日本の総輸入量に占めるアメリカ合衆国の割合	ク	キ	ク	カ	キ	カ

## 地理A

### 第4問 世界および日本の都市と人口に関する次の問い合わせ(問1~7)に答えよ。

(配点 20)

問 1 次の写真1中のA~Cは、歴史や文化の異なる三つの大都市について、都市内の緑地とその周辺の様子を示したものである。また、次ページの図1中のア~ウは、それらの大都市の位置を示したものである。A~Cとア~ウとの正しい組合せを、次ページの①~⑥のうちから一つ選べ。

22

写真

A

写真

B

写真

C

写真 1

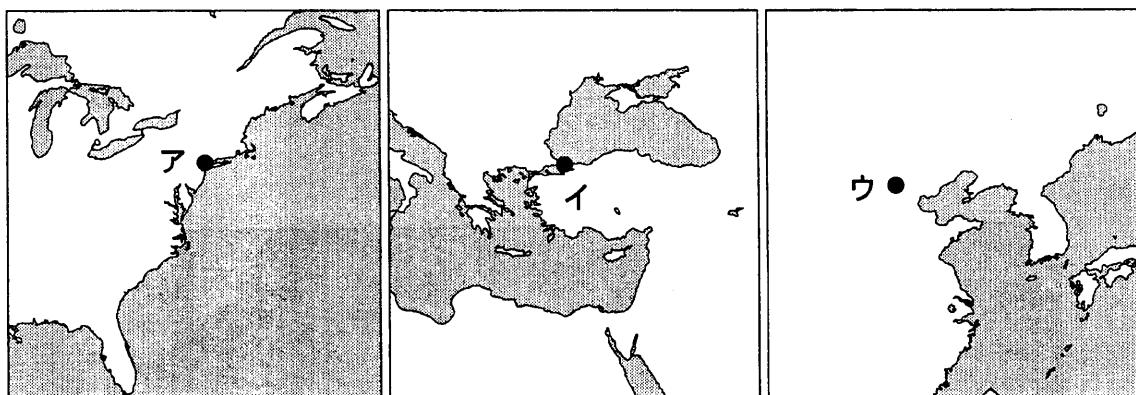


図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 次の①～④の文は、中国の四つの都市、シェンチェン(深圳)、シャンハイ(上海)、テンチン(天津)、ホンコン(香港)のいずれかについて述べたものである。シェンチェンについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 経済技術開発区をもつ直轄市で、首都の外港として機能している。
- ② 中国の特別行政区で、国際的な金融センターとして機能している。
- ③ 中国最大の商工業都市で、外国資本を導入した開発が進展している。
- ④ 経済特区に指定され、工業化と市街地の拡大が急速に進んでいる。

## 地理 A

問 3 次の図 2 は、ヨーロッパのある都市の一部を示した地図(一部改変)である。

この図から読み取れることを述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

24



図 2

- ① D川の両岸では、下流に向かうほど建物の密集度が高くなっている。
- ② D川の右岸では、鉄道の駅を中心に放射状にオフィス街が広がっている。
- ③ D川の左岸には、歴史的な観光資源を豊富に有する旧市街がみられる。
- ④ この都市では、自動車交通網が発達したため、港湾施設はみられない。

問 4 次の表1中の①～④は、インドネシア、スペイン、ナイジェリア、日本のいずれかについて、1960年の都市人口率、1960年～1999年の都市人口の増加率、1999年の都市人口を示したものである。スペインに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

25

表 1

	都市人口率 1960年(%)	都市人口の増加率 1960～1999年(%)	都市人口 1999年(万人)
①	62.5	70.3	9,944
②	56.6	78.8	3,067
③	14.6	511.2	8,345
④	14.4	527.3	4,697

『世界国勢図会』により作成。

問 5 日本の都市の景観と機能について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

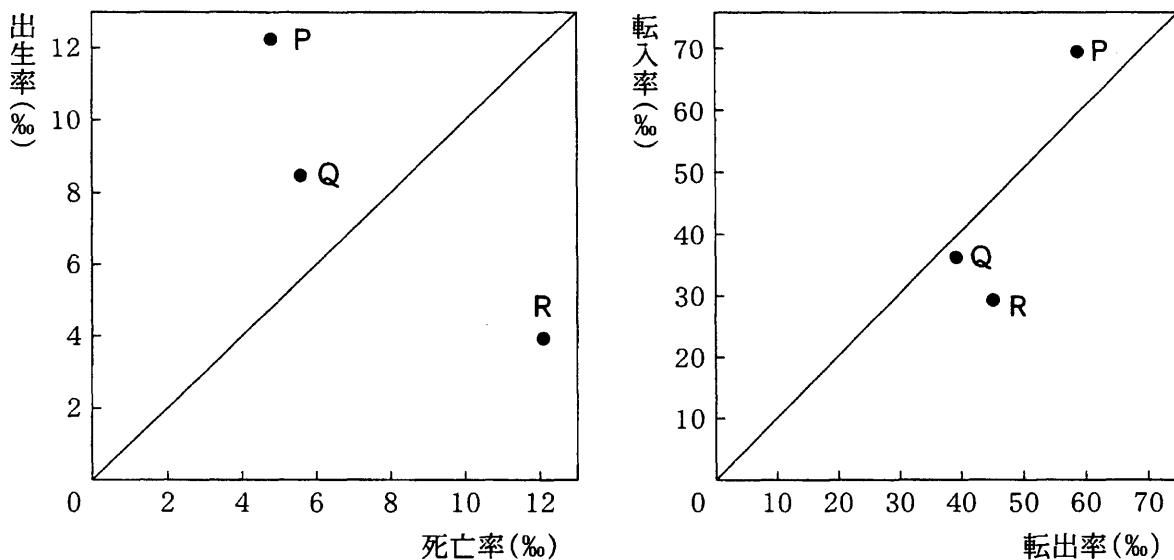
26

- ① 企業の本社・本店や営業拠点が集中しているところは、CBD(中心業務地区)とよばれており、その面的な広がりは、市街地の範囲と一致している。
- ② 第二次世界大戦後の市町村合併によって市域が広がった行政市では、市街地が市域全体に拡大し、農地はみられなくなった。
- ③ 大都市周辺の計画的に建設されたベッドタウンでは、住宅地に隣接して大規模な工業団地が造成され、職住近接が実現されている。
- ④ 都市圏は、中心となる都市およびそれと密接に結びついた周辺地域によって構成され、その面的な広がりは、通勤・通学・買い物など人々の行動によってとらえることができる。

## 地理 A

問 6 次の図 3 は、人口増減の特徴が異なる日本の三つの都市 P～R について、1 年間の出生と死亡の関係、および転入と転出の関係をそれぞれ示したものである。また、下の文力～クは、都市 P～R のいずれかにおける人口増減の特徴を述べたものである。P～R と力～クとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

27



統計年次は 2000 年度。東洋経済新報社『地域経済総覧』により作成。

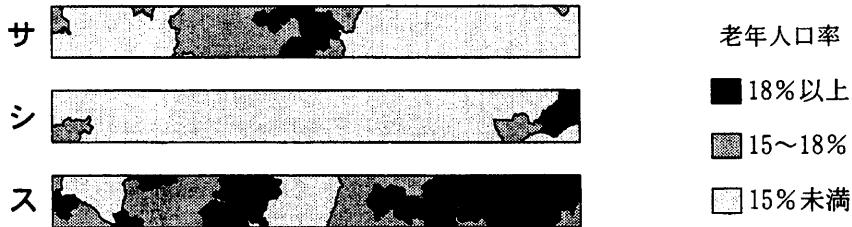
図 3

- 力 宅地化の最盛期を過ぎており、人口は伸び悩んでいる。
- キ 宅地化が急速に進んでおり、人口増加が著しい。
- ク かつての中心的な産業が衰退し、現在も人口減少が続いている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	力	カ	キ	キ	ク	ク
Q	キ	ク	カ	ク	カ	キ
R	ク	キ	ク	カ	キ	カ

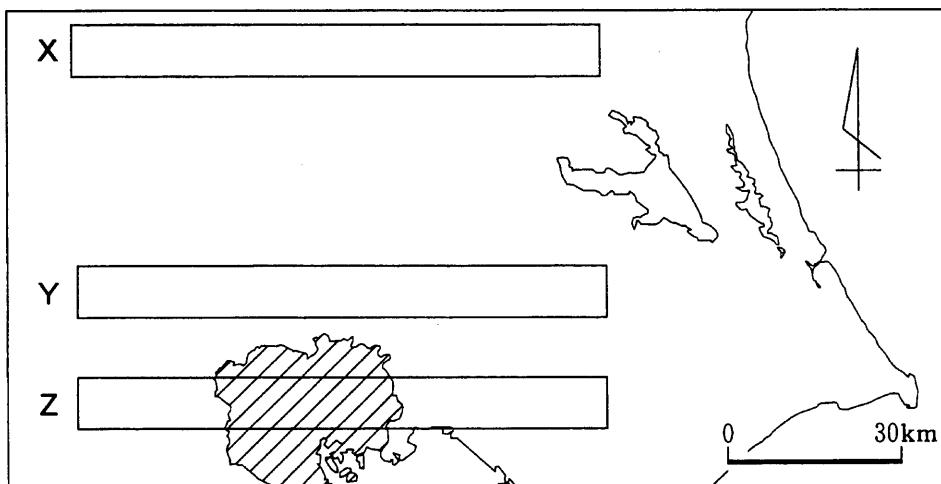
問 7 次の図4は、東京大都市圏とその周辺における老年人口率(総人口に占める65歳以上人口の割合)の分布図から、緯度の異なる三つの地帯サ～スを切り取って示したものである。地帯サ～スの位置は、下の図5中のX～Zのいずれかである。X～Zとサ～スとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

28



統計年次は2000年。総務省統計局『統計でみる市区町村のすがた』により作成。

図 4



図中の斜線で示した部分は東京特別区部を示す。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
X	サ	サ	シ	シ	ス	ス
Y	シ	ス	サ	ス	サ	シ
Z	ス	シ	ス	サ	シ	サ

## 地理 A

**第 5 問** 高校生のカオルさんたちは、次の図 1 の衛星画像中に示した松本盆地と諏訪湖の周辺地域を対象として、自然環境や人間活動にかかる調査を行った。この調査に関する下の問い合わせ(問 1 ~ 7)に答えよ。(配点 20)

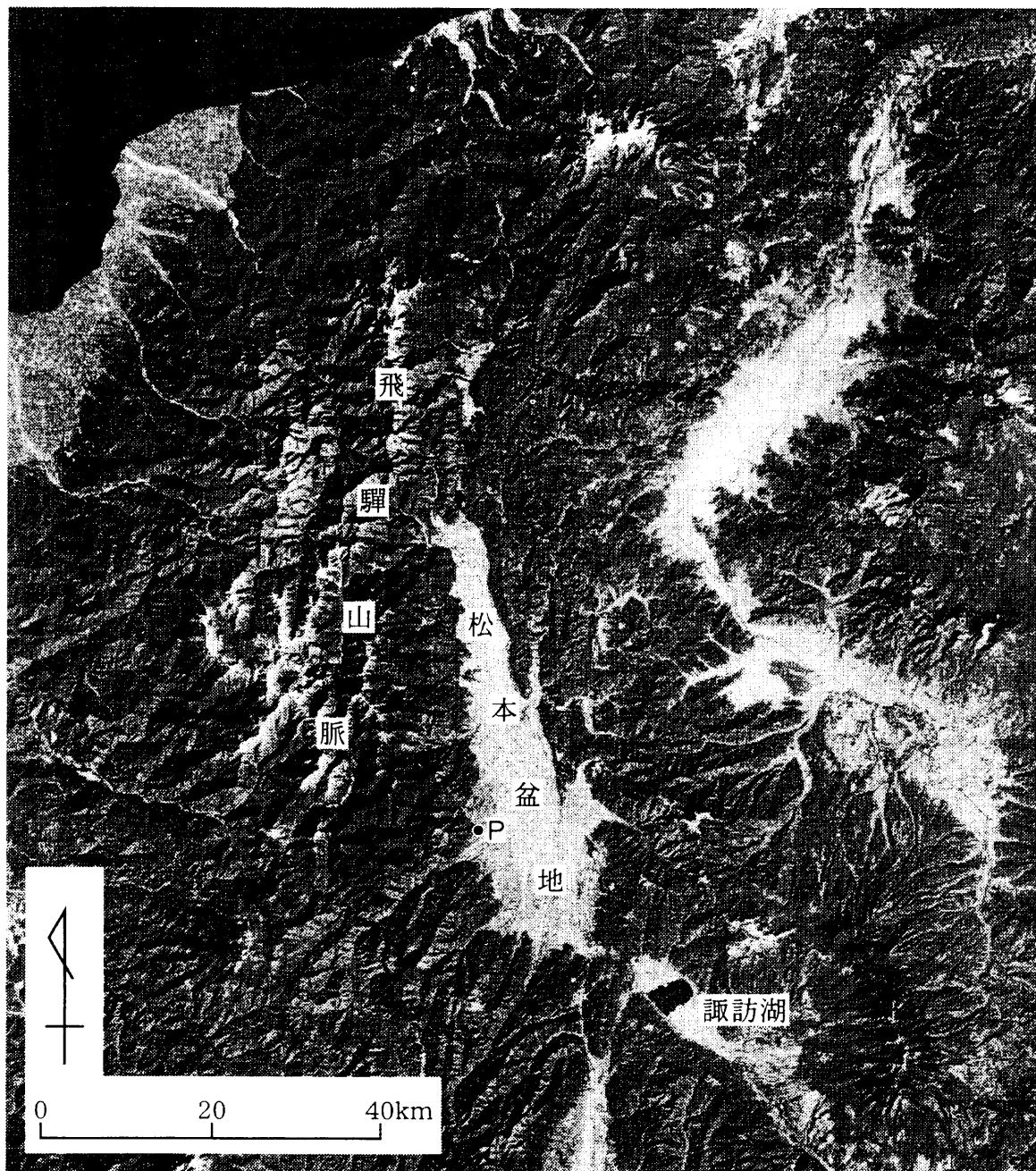


図 1

問 1 カオルさんたちは、松本市とその周辺地域について調査を行うことになった。調査の目的と方法について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① 都市との交流活動に取り組む松本市近隣の農村において、その交流活動に対する村民の意識を、聞き取りやアンケート調査から明らかにする。
- ② 松本市中心部に観測点を1か所設け、毎時の気温と湿度を2日間にわたって観測し、そのデータからヒートアイランド現象の有無を明らかにする。
- ③ 1950年ごろと近年の、松本盆地を撮影した空中写真を比較することによって、農地の所有者の移り変わりを明らかにする。
- ④ 松本市に隣接する市町村ごとに年齢階級別人口の資料を入手し、人口ピラミッドを作成することによって、日常生活における住民の行動圏を明らかにする。

問 2 カオルさんたちは、諏訪湖周辺に多くの工場が立地していることを知った。近年の日本の内陸地域における工業について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

30

- ① 周辺の山岳地域における水力発電所の整備によって、豊富な電力が得られるようになり、鉄鋼業の工場が多く立地している。
- ② 減反政策によって水田から桑畠への転換が進んで養蚕農家が増え、製糸業の工場が多く立地している。
- ③ 高速道路網などの整備が行われた地域では、輸送の便が向上し、エレクトロニクス産業や機械工業などの工場が多く立地している。
- ④ インターネットの普及によって、内陸部でも海外市場に関する情報が得やすくなり、石油化学工業の工場が多く立地している。

## 地理 A

問 3 カオルさんたちは、諏訪湖における水質変化を調査し、1970 年代に進行した湖水の汚染が、近年、下水道の整備などによって改善されつつあることを知り、他の湖沼の状況と比較してみた。次の表1中のア～ウは、霞ヶ浦(茨城県)、支笏湖(北海道)、琵琶湖(滋賀県)の最大水深と、1978 年度および2000 年度における COD\*とを示したものである。表1中のア～ウと湖沼の名称との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

31

\*化学的酸素要求量。値が大きいほど汚れている。各湖沼の全観測地点における年平均値。

表 1

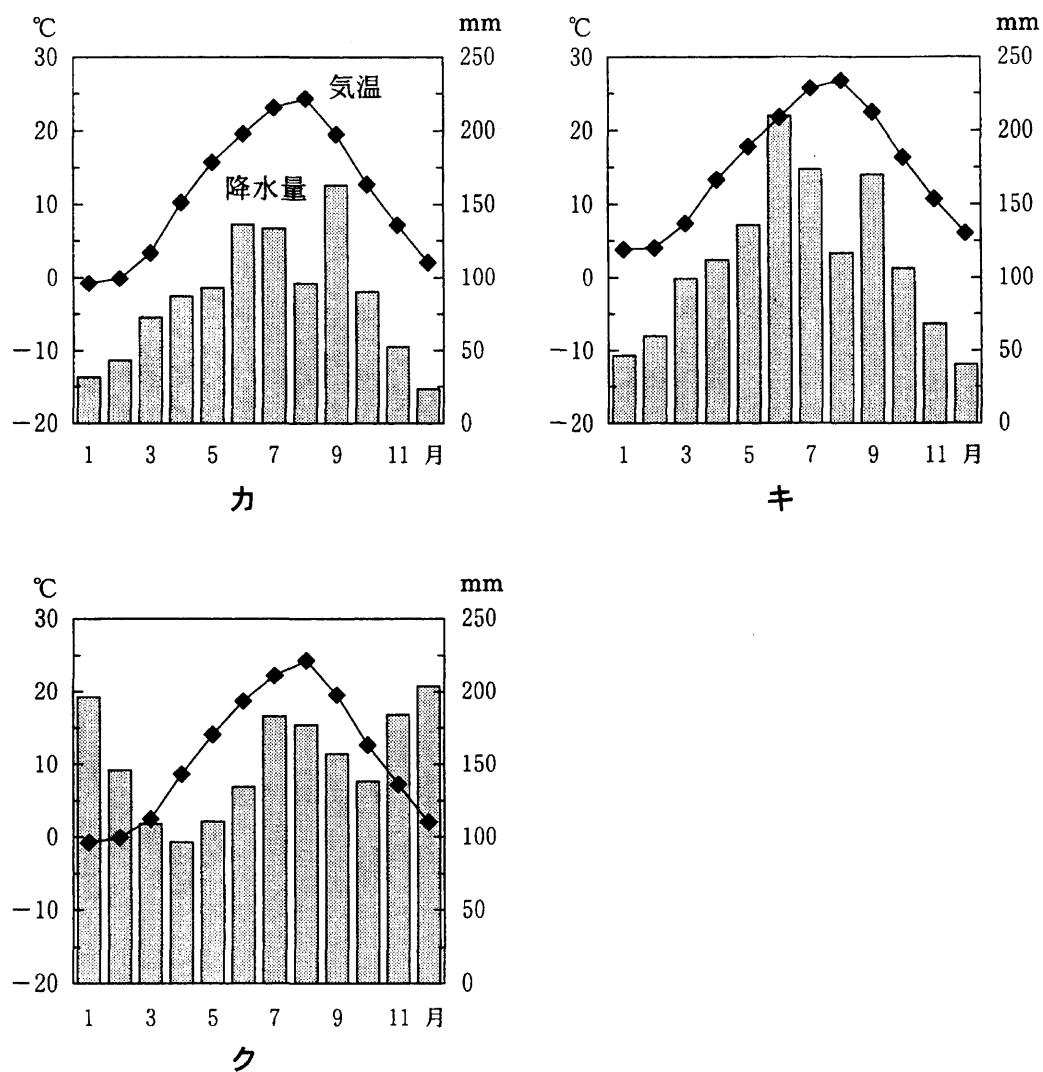
	最大水深 (m)	COD (mg/ℓ)	
		1978 年度	2000 年度
諏訪湖	7.6	10.0	6.0
ア	7.1	11.2	7.6
イ	103.8	2.9	2.9
ウ	360.1	0.5	0.8

環境省の資料などにより作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	霞ヶ浦	霞ヶ浦	支笏湖	支笏湖	琵琶湖	琵琶湖
イ	支笏湖	琵琶湖	霞ヶ浦	琵琶湖	霞ヶ浦	支笏湖
ウ	琵琶湖	支笏湖	琵琶湖	霞ヶ浦	支笏湖	霞ヶ浦

問 4 カオルさんたちは、松本市の月平均気温と月降水量を、同様に盆地に位置する新庄市(山形県)および奈良市(奈良県)と比較してみた。次の図2中の力～クと都市名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

32



気象庁の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
力	新庄市	新庄市	奈良市	奈良市	松本市	松本市
キ	奈良市	松本市	新庄市	松本市	新庄市	奈良市
ク	松本市	奈良市	松本市	新庄市	奈良市	新庄市

## 地理A

問 5 次の図3は、カオルさんたちが図1中の松本盆地のP地点付近を調査する際に使用した2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図3から読み取れることを述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

33

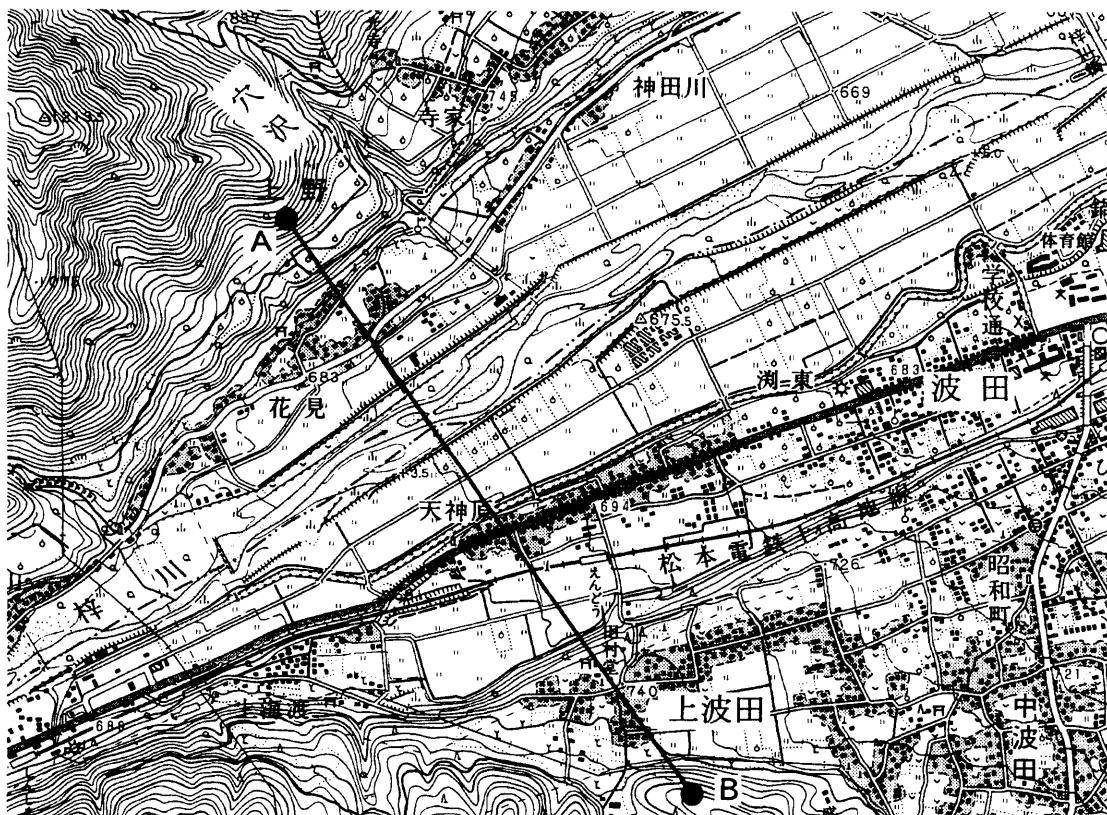


図 3

- ① 梓川の右岸に位置する波田の集落周辺には、洪水の流れを抑制する効果をもつ竹林が広くみられる。
- ② 梓川南方に位置する上波田の集落周辺には、川からの距離が遠く水の便が悪いため、水田がほとんどない。
- ③ 梓川に北から合流する穴沢には、水力発電に利用されているダムがみられる。
- ④ 梓川沿いには、洪水の被害を軽減するために、堤防を不連続にした場所がある。

問 6 カオルさんたちは、梓川に沿って河岸段丘が発達していることから、図3中に示したA地点とB地点とを結んだ線に沿って地形断面図を作成した。その地形断面図として最も適当なものを、次の図4中の①～④のうちから一つ選べ。ただし、水平距離に対して垂直距離は約3倍で表現してある。

34

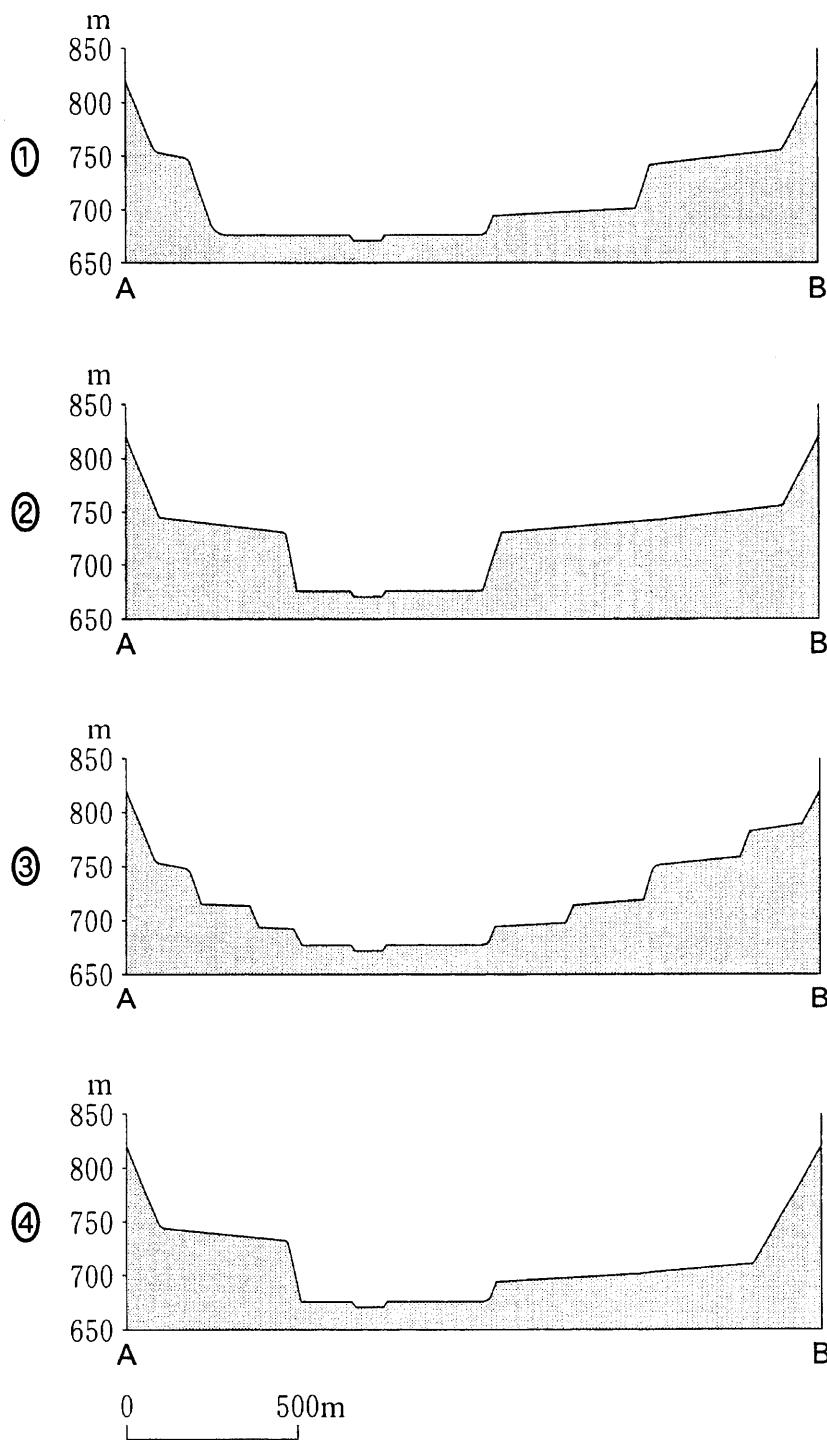


図 4

## 地理A

問 7 カオルさんたちは、松本盆地周辺に多数の活断層が分布していることを知った。活断層について述べた文として下線部が誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

35

- ① 活断層の活動は、地震を起こすとともに、地層だけでなく地表面も変形させることが多いので、地形によって活断層の位置がわかる可能性がある。
- ② 活断層の活動によって地震が発生した場合、内陸の湖でも高潮が発生する可能性がある。
- ③ 活断層は、将来地震を起こすおそれがあり、活断層の近くでは、地震時の強い振動によって、建築物に大きな被害が出る可能性がある。
- ④ 古い史料の記述から、活断層の活動によって、いつ地震が発生したかを推定できる可能性がある。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。  
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

